

TV 報道検証【報道特集】 報告書

テレビ局： TBS	番組名：報道特集	放送日：2019年9月14日
出演者：金平茂紀、日下部正樹、膳場貴子、宇内梨沙		
<p>検証テーマ： オープニング、豚コレラ、韓国の曹国法相の親族を逮捕          サウジアラビアの石油会社施設が2箇所炎上、香港で抗議集会          アメリカ財務相が北朝鮮のハッカー集団に制裁</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台風 15 号</li> <li>・ オープニング</li> <li>・ 愛知県の東名高速道路でのあおり運転とエアガン発射の男を逮捕</li> <li>・ 豚コレラ</li> <li>・ 韓国の曹国法相の親族の男を逮捕</li> <li>・ サウジアラビアの石油会社施設が 2 箇所爆発炎上</li> <li>・ 四万十川で水難事故</li> <li>・ 和歌山県白浜町のアドベンチャーワールドで雄のジャイアントパンダが 27 歳に</li> <li>・ 元ウェールズ代表らがラグビー教室</li> <li>・ 池袋のホテルで女性の遺体が発見</li> <li>・ 香港で抗議集会</li> <li>・ アメリカ財務省が北朝鮮のハッカー集団に制裁</li> <li>・ 【特集】 遅れる復旧～猛暑の中の大停電</li> <li>・ 【特集】 新大臣に聞きたい</li> <li>・ スポーツ報道</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープニング             <p>番組の冒頭で金平キャスターが「棄民という言葉があります。災害や戦争などでひどい目にあっているのに国やメディアなどから見捨てられた人々のことです台風 15 号による被害と同時並行でにぎやかに発足した安倍改造内閣、災害と組閣、2つのことを一緒に見ますと棄民の意味がわかります、特集でお伝えします。」とコメントしていた。このトピックに当てられた時間は 23 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。</p> </li> <li>・ 豚コレラ：結論→特に問題なし             <p>スタジオでの日下部キャスターの「豚コレラの感染が埼玉県に続き、今日、長野県でも確認されました。感染が拡大していることについて長野県の阿部知事は、ワクチン接種が必要だとし、国が方針を示すべきだという考えを示しています。」とのコメントを導入に以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>ナレ「長野県塩尻市にある県の畜産試験場では研究用の豚が豚コレラに感染していたことがわかり今朝からおよそ 350 頭を殺処分埋める作業を進めています、阿部知事は県内の養豚業者から要望がある、豚へのワクチン接種について国が方針を示すよう求めました。」</p> </li> </ul>		

阿部守一長野県知事「やはり全国を対象としてワクチン接種をしていかなければいけない状況ではないかという認識を持っておりますので、国において速やかに方針を決めていただくことができるように、働きかけていきたい。」

ナレ「ワクチン接種について国は豚肉の輸出に影響が出ることなどから関係者の合意形成が前提とし新潮な態度をとっています。」

ナレ「埼玉県では秩父市の養豚場から出荷された豚が豚コレラに感染していたことをうけて昨夜から豚の処分が続けられています、埼玉県によりますと今日 11 日に秩父市の養豚場から山梨県笛吹市の食肉流通センターに出荷されていた豚が豚コレラに感染していたことが昨日確認されたということです。埼玉県はこの養豚場で飼育されている 678 頭の豚の処分を今日中に終える方針です。作業はおよそ 100 人体制で進められています、明後日までに消毒や処分された豚を埋める作業も完了する見通しです。豚コレラは去年 9 月に岐阜県で発生し感染が拡大していましたが感染が拡大していこう関東地方で確認されたのは初めてのことです。」

このトピックに当てられた時間は 126 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 韓国の曹国法相の親族の男を逮捕：結論→特に問題なし

ナレーションによって「韓国の曹国法相の妻や娘らは投資ファンドに総額 14 億ウォン、日本円で 1 億 3000 万円を投資し、そのファンドが出資した街灯部品の製造会社が公共事業を受注して多額の利益を得た疑惑を持たれています。韓国の検察は今日、仁川国際空港で帰国したばかりの曹法相の親族の男の身柄を横領などの疑いで拘束しました。韓国の聯合ニュースによりますと親族の男はファンドの実質的な経営者とされる疑惑の核心的な人物で、疑惑が浮上したあと海外に出国していたということです。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ サウジアラビアの石油会社施設が 2 箇所爆発炎上：結論→特に問題なし

ナレーションによって「中東サウジアラビア東部で 14 日未明で国営の石油会社サウジアラムコの施設に箇所爆発炎上しました。サウジ内務省は無人機による攻撃を受けたと発表しましたが、被害状況は不明です。犯行声明などは出ていませんがサウジアラビア東部では先月 17 日にも天然ガス施設が隣国イエメンの武装組織フーシ派による無人機攻撃を受けています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 32 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 香港で抗議集会：結論→特に問題なし

ナレーションによって「午後 4 時ごろ香港九龍地区のショッピングモールでの映像です、多数集まっていた親中派と一般市民とがにらみ合いとなり衝突する一幕もありました、香港のショッピングモールでは最近大勢の市民が集まり、香港に栄光あれという新しく作られた歌を合唱する動きが広がっています、自由で輝く香港のために沈黙を破り叫べという内容の歌詞で抗議デモに変わる平和的な方法で訴えるのが狙いです。今日、香港内では親子連れや中学生による抗議集会が各地で行われています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 54 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ アメリカ財務省が北朝鮮のハッカー集団に制裁：結論→特に問題なし

ナレーションによって「アメリカ財務省が新たに制裁の対象にしたのは北朝鮮当局が運営するラザルスなど 3 つのハッカー集団です。財務省高官はハッカー集団はサイバー攻撃を通じて不正な兵器やミサイルの開発を支え

ていると避難していてアメリカ国内の資産が凍結されます。アメリカ国内では強硬派のボルトン前大統領補佐官の更迭により外交政策に変化があるのか注目されていますが、北朝鮮に圧力をかけ続ける方針に変わりはないことをアピールする狙いがありそうです。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 54 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【特集】 新大臣に聞きたい：結論→特に問題なし

スタジオで膳場キャスターが「次の特集はその組閣についてです。11 月で憲政史上最長となる安倍政権。その第四次再改造内閣が今週スタートしました。」と述べた後に金平キャスターが「報道特集の取材現場で感じた疑問を新しい大臣たちに就任会見の場で聞きました。」と応え、以下に朱記した特集の VTR が取り上げられていた。

ナレ「今週行われた内閣改造。顔ぶれは大幅に入れ替わり、安倍内閣として最多の 13 人を初入閣させた。安倍総理の側近議員が重用される一方、入閣待機組と言われた人たちも処遇された。」

ナレ「初入閣のこの人も、サプライズとして注目された。」

ナレ「新大臣は、さっそく記者たちから厳しい質問を受けた。」

"記者「ハンコ議連の会長を務めていらっしゃると思いますが、

竹本大臣「はい」

記者「今後 IT 担当大臣として行政手続きのデジタル化を推進していくこととなりますけれども、そのベクトルが反対方向だと思うんですが？」

竹本大臣「一方に印鑑という日本の古来の文化があり、他方にデジタルガバメントを究極目的とするデジタルな社会がある。それを対立するものととらえるのではなくて、えーそれをその・・・全体の流れの中でどう調和させていくかと、」

記者「年末にまとめる総合戦略ですね、どのような視点に重点を置いて、作成を進めていくお考えか、お聞かせください。」

北村誠吾地方創生相「実はまだ前任の大臣から引き継ぎを受けておりませんので、

ナレ「ポスト安倍の 1 人とも目されるこの人は・・・」

記者「大臣はかねて脱原発の考えを持っていたが、現在も変わらないんですか？」

河野太郎防衛相「所管外ですので、お答えは差し控えます。」

"金平「一政治家として聞きます。」

河野大臣「所管外です。」

金平「何で答えないんですか？」

河野大臣「結構です。」

金平「一政治家としてなぜ答えないのですか？」

河野大臣「閣僚ですから、所管の中のものを答えます。」

金平「閣僚も政治家じゃないですか？」

河野大臣「失礼します。」

ナレ「新たな船出を迎えた安倍政権の大臣たち。」

膳場「最終処分場の場所についてのめどはまだ立っておりません、

小泉大臣「向き合っていくのが、今膳場さんが言ったような課題も、そうだと思います。」

ナレ「現場を取材してきた報道特集のキャスターが新大臣に日本の課題や疑問点を糺した。」

金平「えー教育行政に強い影響力を示してきた総理の最側近の一人、萩生田文科大臣が今初登省してきました」

ナレ「かつて、文科省で政務官を務めた政務官を務めていた萩生田光一文部科学大臣。」

萩生田大臣「ひさしぶりに来ました。」

ナレ「6年前には、自民党の教科書検定の在り方特別部会の主催者として、こんな提言をまとめていた。」

提言「多くの教科書にいまだに自虐史観に立つなど、問題となる記述が存在している状況であります。」

ナレ「提言は領土問題など、政府の見解をきちんと取り上げさせることや、愛国心を盛り込んだ改正教育基本法の趣旨をしっかりと踏まえることを求め、その後の教科書検定基準に反映された。」

ナレ「大臣として、今の教科書検定にどう思うか聞いた。」

金平「教科書問題なんかを積極的な発言をしたことがございましたね。その中で私記憶してるのが、教科書検定のことをずっと調べててね、今現在ですね、その教科書問題というのは、改善の方向に見られたというようなお考えですか？」

萩生田大臣「あの教科書の問題についていろいろ疑義を申し立てた時代があったのは、事実であります。えっと今教科書は非常に中身が変わってきてですね、正しい事実で行われていると思っています。」

「あの、きちんと検定を経た教科書が、専門家の皆さんの判断をして、それを使われているので、まあそれに対して私が、いい、検定済みの教科書に私が、大臣になったわたくしが物を言うっていうのは、不適切だと思いますので、きちんとした検定がなされていると認識しております。」

ナレ「さらに、戦前の道德教育の柱だった教育勅語について聞いた。前任の柴山文科大臣はアレンジした形で今の道德などに使える分野があると発言し、野党などから批判を浴びたが・・・」

金平「えー教育勅語についての文科大臣としての見解・認識をお伺いしたい」

萩生田大臣「教育勅語はすでに日本国憲法および、教育基本法の制定をもってですね、法制上の効力は喪失をして、その内容について、政府としてコメントするのは、差し控えたいなと思っております。」

萩生田大臣「私個人がどうかといえばですね、あの今申し上げた通りすでに効力を失った文書であります。ただ、現代語に直したときに例えば親孝行とか、友達大切にするとか、日々の暮らしで1つ参考になることもあるなど個人的に思います。」

ナレ「およそ、40分に渡った会見で、最も質問が集中したのが、加計学園の獣医学部新設をめぐる問題だ。」

金平「加計学園の獣医学部新設については、訂正なプロセスを経て、問題がなかったというふうな認識でいらっしゃいますか？」

萩生田「えー政府としてきちんと手続きをしてまた文部科学省、当時の判断でしょうけれども、私は間違いなくですね、一定の評価をきちんとしたうえで、全ての条件をクリアして、開設の認可をしたと認識しております。」

ナレ「獣医学部新設が決まる前の2016年10月21日、当時官房副長官だった萩生田氏は、文科省の高等教育局長と面会、その際の記録とされる文書が省内で見つかっている。」

文書「萩生田副長官ご発言概要。和泉補佐官からは、農水省は了解しているのに、文科省だけが、怖気づいているといわれた。官邸は絶対やる言っている。総理は、平成30年4月開学とおしりを切っていた。工期は24カ月でやる。」

ナレ「文書について、萩生田氏は、発言した記憶はないと、繰り返し否定してきた。渦中の文科省の大臣となったわけだが、」

記者「これから仕事をされるわけですし、そのでっ上げであり、捏造ならこの際はっきり言った方がいいと思うんですけど」

萩生田氏「だからはっきり申し上げますけど、私としては、私の発言してないことが、私の発言だって文書で出てきて、大変疑念をかけられたわけですから、大変迷惑しました。あの今後こういうことが無いようにです

ね、公文書の扱ってのが、その後たぶんきちんと文科省なっていると思いますので、ぜひ経験、確認してみたいと思っています。」

ナレ「日韓関係に北朝鮮問題。そしてロシアとの北方領土交渉。多くの課題を抱える外務省の大臣に就任したのが・・茂木敏充前経済再生担当大臣。先月にはアメリカとの貿易交渉を大枠合意に導くなど、その手腕が評価されたとみられる。ポスト安倍の1人とも目されている。」

日下部「えー間もなくですね、茂木外務大臣の記者会見が始まります。たぶんですけれども、注目される日韓関係に質問が集まるんじゃないかと思いますがけれども、私が最も関心を持っていること、それについて質問したいと思います。」

日下部「えーちょうどデモ行進の先頭ですね。えーデモが動き出しましたけれども、」

ナレ「逃亡犯条例の改正案を巡り、香港で起きた抗議デモ、香港の人たちは国際社会に対して、支援を訴え続けている。」

周庭さん「こういう辛さとか、難しさを世界中の人々に伝えたいなと思いますね。」

ナレ「取材し続けてきた経験からこんな疑問ををぶつけた。」

日下部「国際社会に向かってはですね、香港状況の理解と支援を求めているわけですけれども、大臣は日本も積極的に支援の声を上げていくべきだとお考えですか？それとも、中国政府の言うようにあくまでもこれは内政問題なんだから干渉はしない方がいいんじゃないかとお考えですか？」

茂木大臣「この数週間見ただけでもですね、デモ隊と警察等の衝突、これが激化をして、そしてテレビの画面を通じても多数の負傷者が出ている。こういういったことを大変憂慮しているところであります。えー本件を巡っては、関係者間の平和的な話し合いを通じて、事態が早急に収拾をされ、香港の安定が保たれることを強く期待しているであります。」

茂木大臣「先般の日中首脳会談においても、安倍総理から引き続き、一国に制度の下、自由で開かれた香港、これが繁栄していくことの重要性を指摘指摘したところでありまして、引き続き高い関心を持って、情勢を注視していきたいと思っております。」

膳場「あっ今、車が到着しましたね。えー今回の改造で最も大きな注目を集めていた小泉進次郎環境大臣が今、環境省に初登省しました。」

ナレ「出迎えた職員全員と握手を交わした小泉進次郎環境大臣。東日本大震災直後から、精力的に被災地を訪れ、復興政務官としても、支援をしてきた。被災地復興はライフワークと公言している。」

ナレ「初登省の時の会見で、原発に関する考えを問われると、」

小泉大臣「どうやったら、残せるんじゃなくて、どうやったら無くせるのかを考えて続けていきたいと思っています。」

ナレ「原発依存度を下げて、再生可能エネルギーの比率を高めたいという考えを示した。一方で、原発事故を巡っては、環境大臣には難題が待ち受ける。除染によって出た汚染土の処理だ。」

膳場「えーここに積み上げられている除染土、これが、このように仮置きされていますと。まっこの土地は使えないと。」

ナレ「汚染土の量は福島県内だけで、東京ドーム11個分に相当する。政府は、この汚染土を30年以内に県外の最終処分場に移すとしているが、候補地すら決まっていない。環境省は最終処分の汚染土を減らすため、道路などの公共工事での最終利用などを打ち出しているが・・」

南相馬市の住民「東京のど真ん中でもいいな。道路をかさ上げして実験してみたらいい。みなさんどう思うか。」

二本松市の女性住民「汚染された土を埋めるのは、故郷を汚すことになるので、」

ナレ「小泉大臣はこの問題にどう取り組むつもりなのか」

膳場「再生利用を試験的に進めようとした自治体 2 か所取材しました。南相馬市と二本松市です。地域では根強い反対がありました。どのようにしておっしゃるような理解を得ていこうと考えておられますか？具体的にどういった働きかけをなさるのか。」

小泉環境相「地元の理解が無かったらできないと思います。だからそのために、理屈を超えた誠意だったり、環境省の真摯な取り組みを評価していただくことだったり、ありとあらゆることを考えなければいけないと思いますが、地元の理解が一番大事だと、思います。」

膳場「対話を重ねていくというようなことなんでしょうか？」

小泉環境相「対話っていうのは、どんな局面においても大事ですし、そしてあれだけ原発事故の後にご苦労されて、さまざま避難を繰り返した方々そして家族の中でも分断が起きたり、友人、地域、様々な分断を産んだことは事実だと思います。そういった中で、科学的なそういった数字とか、結果とかだけで完全なる理解を得られるかと言ったら、そんな単純な問題ではないと私は思います。原発事故が、残してしまったその爪痕が、いかに大きいのか、これを自分の中でも決して忘れさせないように、しなきゃいけないと、思うからでもあります。なのでそのことを忘れないでね、向き合っていくのが、今膳場さんがいったような課題もそうだと思います。」

ナレ「政府が示す 30 年以内の県外での最終処分については」

膳場「最終処分場の場所の選定についてはどうなさっていくんですか？」

小泉進次郎大臣「いずれにしても、見つけなければ、福島県民の皆さんの約束は守れません。見つけるために、何ができるのか、それは絶対に誰かが、答えを見つけなきゃいけない課題ですから。その細部はこれから皆さんと環境省と皆さんともしっかり議論をして、何ができるのかを 考えていきたいと思います。」

ナレ「この問題では、さらに質問が続いた。」

記者「30 年で絶対に県外に移すという約束ができるのであれば、その根拠はどこにあるのか？教えていただければと思います。」

小泉進次郎環境大臣「やります。それが約束ですから。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

膳場「就任直後ですのでね、まだ十分な引継ぎができていない。ような感じの大臣もいましたけれども、あの目玉人事であった小泉進次郎環境大臣の会見、どうお聞きになったのでしょうか。私は取材してきました汚染土の原発事故の汚染土の問題については、正直ね、具体策は持ち合わせていないんだと、ただし、県外での最終処分という答えだけは決めているという印象で、まあちょっと心細い感じを覚えました。で最終処分場を巡る議論というのは、前任の環境大臣の元では前進していないわけですが、小泉進次郎大臣というのはね、発信力もありますし、それこそ人気者でもあるわけですから、手を付けにくい議論や交渉に具体的に取り掛かることを期待したいと思います。」

日下部「えーわたし昨夜、福島県飯舘村のですね、方に会ったんですけども、小泉新大臣に対する期待とですね、不安が相半ばしている感じでした。あの飯舘村の長泥地区では、環境省主導でですね、汚染土の再生事業というのが、今行われているんですけども、小泉大臣の行動力に期待する一方で、政治家主導が過ぎてですね、地道に築き上げてきた役所との信頼関係が壊れちゃうんじゃないかということも心配していました。あと、香港についてはね、日本の製品があふれて、文化も非常に浸透しているですね、そして、共有できる価値観も非常に多いこの香港の現状についてね、新しい外務大臣がどうとらえてるのか、聞くことが大切だと思って聞きました。」

金平「あのね、アンデルセン童話に裸の王様って話があるんですよ。で、王様の周りが見えなくて、イエスマンばかりで、裸なのにみんな素晴らしい衣装ですねってほめる話ですけども、本当の現実とか真実がイエスマンばかりだと見えなくなるって話ですね。で、新内閣の顔ぶれを見ますとですね、よく言われるお友達内閣というレベ

ルを超えて、イエスマン、側近内閣というかね、これでは現実に起きたことが見えなくなると現に台風 15 号の被害については、まあ見えなかったということもあるわけですから、そういった事も踏まえると、しっかりと今の内閣の行方を監視しないといけないと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は 1155 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨  
特になし

#### 検証者所感

##### ・【特集】新大臣に聞きたい

スタジオで金平キャスターが「あのね、アンデルセン童話に裸の王様って話があるんですよ。で、王様の周りがですね、イエスマンばかりで、裸なのにみんな素晴らしい衣装ですねってほめる話ですけども、本当の現実とか真実がイエスマンばかりだと見えなくなるって話ですね。で、新内閣の顔ぶれを見ますとですね、よく言われるお友達内閣というレベルを超えて、イエスマン、側近内閣というかね、これでは現実に起きたことが見えなくなると現に台風 15 号の被害については、まあ見えなかったということもあるわけですから、そういった事も踏まえると、しっかりと今の内閣の行方を監視しないといけないと思いますね。」とコメントしていた。

金平キャスターは今回の内閣を「イエスマン、側近内閣」と評していたが、内閣の顔ぶれを見てもどうしてもイエスマンと側近で固めたというようには見えなかった。それこそ、サプライズとして注目されている小泉進次郎環境大臣はイエスマンでもなければ側近でもなく、むしろ石破氏に近いとまで言われている。また、VTR で取り上げられていた竹本直一大臣や北村誠吾大臣も決して安倍総理に近いわけでもなければイエスマンというわけでもない。今回は取り上げられなかった武田良太国家公安委員長や田中和徳復興相も安倍総理と特別近い関係にあるという話も聞かない。

また、政権の骨格である菅官房長官や麻生副総理兼財務大臣そして二階幹事長に岸田政調会長、彼らも安倍総理のイエスマンというわけではないし、そもそも彼らが安倍総理の意向に唯々諾々と従うイエスマンであるならば、今回の初入閣議員の一定数はそもそも入閣させる必要はなかったのではないだろうか。

こうした政権の実力者がイエスマンではないからこそ、彼らが推薦する自派閥・グループの議員に閣僚ポストを一定数割り振った組閣をした、という話のほうはまだ真実味があるだろう。

金平キャスターが「しっかりと今の内閣の行方を監視しないといけないと思いますね」というように、私ども検証者も金平氏が安倍政権憎しの一心から荒唐無稽な批判に偏らないようにこの番組の行方をしっかりと監視しなければならないという思いを新たにさせる特集であった。